事例No.	2417
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	協同組合Biz.Coop.はまだ

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・人材確保・育成 ・地域運営組織

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

協同組合Biz.Coop.はまだ
音楽を通じた若者の移住促進と地域活性化

出典

特定地域づくり事業協同組合事例集

事　例　協同組合Biz.Coop.はまだ

音楽を通じた若者の移住促進と地域活性化

島根県
浜田市

活用のきっかけ・期待すること

▶地元音楽団体の若手音楽家を呼び込みたいという想いと、市の若者の移住を促進し「若者が暮らしたいまちづくり」に取り組みたいという想いが合致し、若手音楽家を雇用する協同組合Biz.Coop.はまだの設立を目指した。

▶派遣職員は市内の事業所で音楽スキルを活かして働きながら、余暇の時間を活用して地域で音楽活動等を行う。1～3年後には、各事業所に就職し、音楽活動も充実する中で、本市に定着していただくことを期待している。

取組内容

▶若手音楽家の移住を促進し、地域の事業者へ派遣

派遣職員は、4組合員のうち、児童福祉法人等である3組合員（7事業所）に6か月または8か月勤め、ローテーションする。
事業開始の令和3年度から令和5年度までに17名（全員市外からの移住者）の派遣職員を雇用し、若者の移住促進と市内事業所の人手不足の解消等に寄与している。
事務局長は、組合員の従業員（兼務）であり、自身の管理職経験を生かしながら、派遣職員目線に立った働きやすい職場づくりに努めている。

地域の活性化

▶音楽を通じた地域活性化に寄与

音楽大学等を卒業した派遣職員が、児童福祉施設等で音楽スキルも活用しながら従事する。
また、余暇の時間を活用して、中学校・高等学校の部活動指導や、地域での演奏会活動を行い、音楽文化の振興や地域との交流などの地域振興に貢献している。

派遣のイメージ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
職員A	放課後児童クラブ						障がい児デイサービス					
職員B	障がい児デイサービス						放課後児童クラブ					
職員C	障がい児デイサービス								保育園			
職員D	保育園								放課後児童クラブ			

※3事業所（7施設）に派遣職員を派遣。派遣業務を円滑に遂行するため、6月又は8月の派遣期間とし、各事業所をローテーションする。



組合に関わる皆さんの声

▶組合員(社会福祉法人)

派遣職員により、子ども達が生の音楽に触れる機会が増えたことは、単なる担い手不足の緩和だけでなく、子ども達の情操教育にも貢献している。また、派遣職員が保育士資格を取得し、正規職員として就職につながり、人材確保の面にも効果を感じている。



▶派遣職員（20代静岡県から移住）

音楽の職があるなら、どこにでも行くという気持ちで職を探して就職した。日々充実している。自分の音楽を聴いて、子ども達が音楽に興味をもってくれたらうれしい。

